

# 「医療と介護。そして、その未来へ」

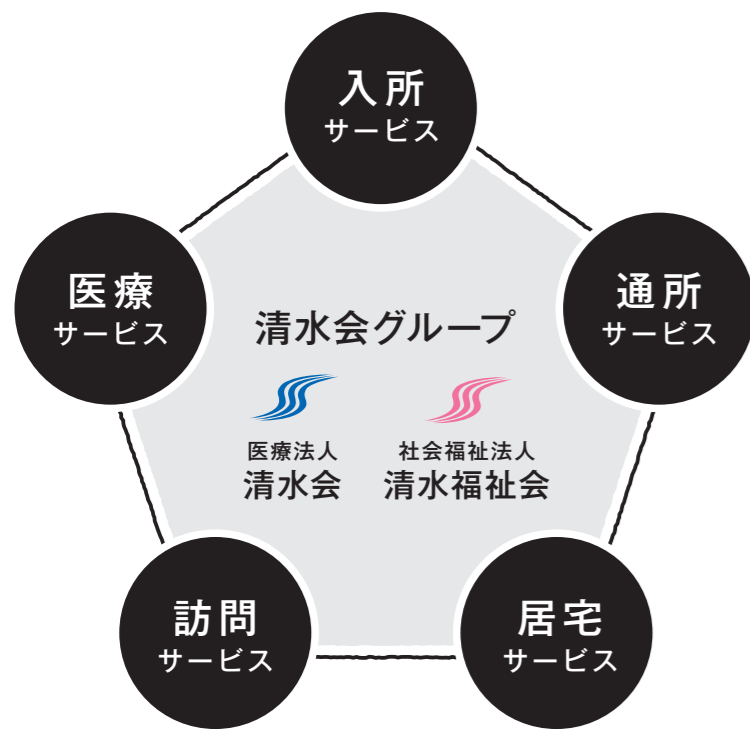
Medical and nursing care. Leading toward the future.

私たち清水会グループは、昭和50年に診療所を開院し、スタートしました。地域に愛される法人となるよう邁進し、2025年には50周年を迎えます。医療福祉に活躍する“スタッフ”と、スタッフに縁するすべての人に幸せを感じる職場を創りたいと日々歩みを進めています。

Seisukai Message



## Seisukai Group



## 届け、想い!

May our thoughts reach you.

たった一度の人生の中でお会いできたご縁を大切に、私たちは医療・介護事業を運営しています。医療・介護の質向上へ取り組み続け、ますます清水会グループのブランド力を明確にさせ、ご利用者さま及び職員からさらに信頼・安心して頂ける存在となれるよう前進して参ります。

## 清水会グループの強み

01

2つのサービスの  
**団結**

超高齢社会に突入している日本では、安心できる医療サービスと日常生活を支える介護の協力が求められています。そこで私たちは医療と介護が手と手を取り合って、その方に合ったサービスを提供できるように努めています。施設にてご利用者さまの体調が悪くなったときには、グループ内の病院や診療所にかかることもでき、いざというときに支え合えることは、**ご利用者さまにとってもスタッフにとっても安心できる環境**です。

02

存在感を高める  
**育成**

介護職において資格は、必ずしも必要なものではありません。そのため清水会グループでも入職時に資格を持っていないスタッフも多いですが、初任者研修をはじめとした資格の取得を目指した講座や研修を行い、専門のスペシャリストを育てる体制を充実させています。また、資格だけでなく地域の皆さまから信頼されるサービスの提供のために、多職種においてスキルアップとなる育成研修も行って、**これからの地域の安心を支えていく基盤を育てています。**

03

安心して働ける  
**環境づくり**

清水会グループの施設には、一般の基準より多いスタッフを各施設に配属しています。スタッフの人数を増やすことで1人ひとりの業務に対する負担を減らし、グループの平均残業時間は月に5時間、さらに有給休暇の平均取得日数は約10日になります。働く環境から無理のないように工夫をし、**清水会グループならではのワークライフバランスの維持を実現しています。**

## Q&A



**Q** お休みは取れますか?

**A** 施設や職種によって異なりますが、週休2日になっており、休日も希望を考慮した日程を相談できます。年末年始の休みも日程をずらしながら5日間とれます。また、リフレッシュ休暇制度があり、7日間の連続した休みを取得することを推奨しています。

**Q** 遠方からの就職の場合、寮はありますか?

**A** あります(社内規定有)。寮と言ってもワンルームマンションの借り上げタイプで一人1室のため、プライバシーを確保できます。また、法人が家賃の一部を補助しているため、負担も少なく新生活を始めることが出来ます。

**Q** 配属先はどのように決まりますか?

**A** 施設ごとに応募可能な専門職募集では、応募先施設に配属となります。また、大卒向けに総合職募集も開始しました!当法人は旭区、城東区、守口市と隣接した地域での事業運営を行っており、どの事業所でも生活基盤を変えることなく通勤できることも特徴です。

**Q** 女性にとって働きやすい職場でしょうか?

**A** グループ内で300名以上のワーキングマザーの職員がおり、多くの女性が活躍しています。女性の育児休暇の取得率は100%となっています。「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」に認証されています。

**Q** 地域とはどのような繋がりがありますか?

**A** 当グループは、大阪府守口市と「包括連携協定」を締結しており、市民まつり・認知症カフェなど地域活性化の取り組みを行っています。さらに、「北河内メディカルネットワーク」に参画し、質の高い医療・介護の相互連携に努め、地域全体の健康と長寿を支えています。

**Q** 清水会グループではどのような職員が働いていますか?

**A** 私たちはご利用者さまの「らしさ」を大切にしている分、職員の「らしさ」を大切にしています。学歴・年齢・性別・経験の有無など問わず、毎年大阪だけでなく、九州や10ヶ国の海外からもご応募いただいています。業界専攻科出身の方々も、無資格未経験で入職された方々も大活躍中です!

城東こすす苑

介護福祉士  
タバ・スシル



ネパール国ダネソールで生まれ育ち、高校卒業後に来日しました。日本で体調を崩し入院した際に、日本の医療サービスに触れ、感銘を受けました。家族の勧めもあり、医療・介護の道を志し、介護の専門学校へ進学。介護福祉士の資格を取得し、城東こすす苑に入職しました。当時はまだ外国人職員も少なかった

のですが、日本人職員と一緒に試行錯誤をしながら、仕事を一つひとつ覚えていきました。今では、入浴や排せつなどの介護技術も向上し、会議録やモニタリング、委員会活動なども任せられるようになりました。今後は、夜勤リーダーや清水会グループ初の外国人役職者を目指して頑張っていきたいと思っています。



「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」  
2つ星認証を取得したグループです。

「女性が活躍できる職場環境を提供したい」「仕事と家庭の両立支援を推進したい」という思いで取り組んできた清水会グループが、大阪市の掲げる「大阪市女性活躍

リーディングカンパニー」2つ星認証を取得したグループです。清水会グループはこれからも職員一人ひとりが働きやすい組織づくりを目指します!

公式SNSやっています!



\ FOLLOW US! /

清水会グループ  
Seisukai Group

〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1番12号  
統括本部 総務部 人事室  
TEL:06-6952-5188(代表)

http://www.seisukai.net  
こちらのQRコードからアクセスできます



想  
届  
け

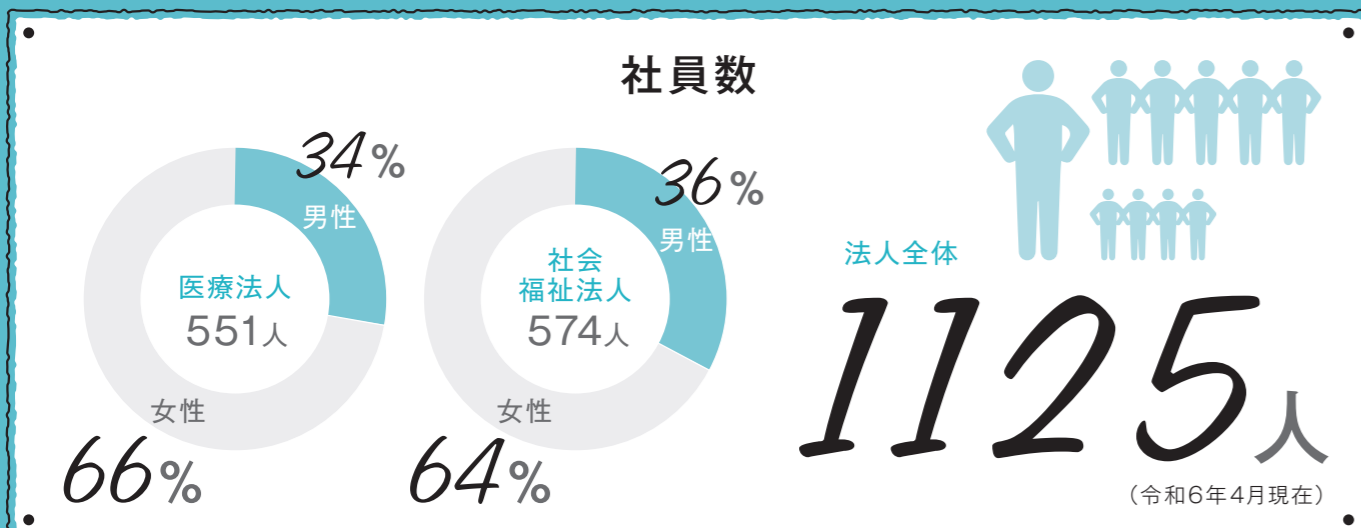


清水会グループ

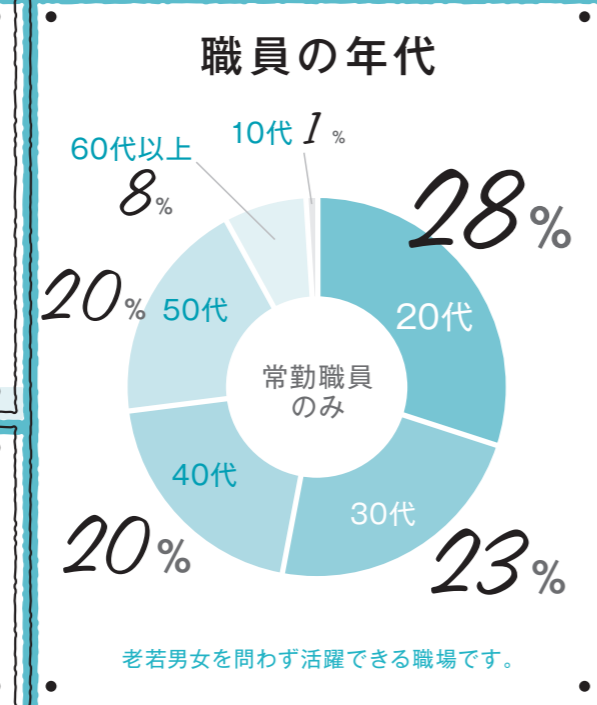
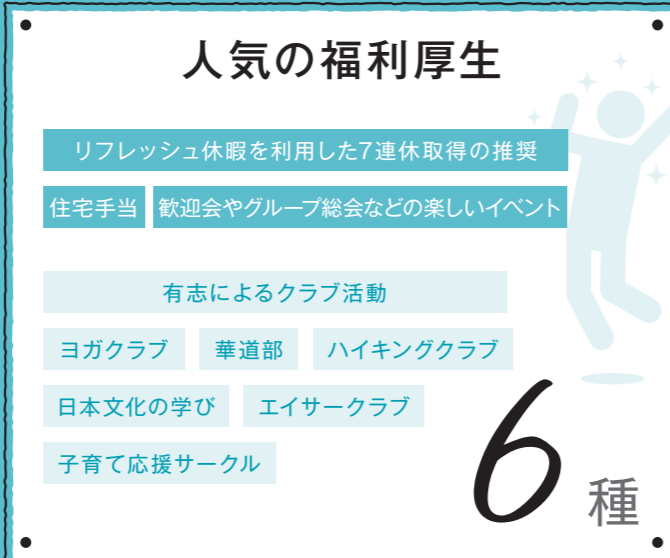
医療法人 清水会

社会福祉法人 清水福祉会

# Seisukai in Numbers 数字でみる



- ### この法人を選んだ理由
- 1位 見学した際に社風・雰囲気が合ったから
  - 2位 教育に力を入れているから
  - 3位 福利厚生が充実しているから
  - 4位 将来性・安定性があるから



# Interview インタビュー



01. 看護師として就職するにあたってどのようなポイントを軸にしましたか？

一番優先したことは「人があたたかい職場」で働きたいというポイントです。自分らしく貢献できる勤務先はどんな所と考えた時に、はずせない条件となりました。事前によく調べて、人にも聞いて、慎重に真摯に就職活動をしました。そのうえで一択に絞って志望しました。



01. 高齢介護施設における看護師の役割や多職種との関わりで、特に留意されていることは何ですか？

高齢者介護施設では、介護職がご利用者さまを一番近くで見ているので、ご利用者さまの情報を介護職から受け取り、看護師の医療的な知識と合わせて良いケアに繋げていけるように意識しています。



01. 看護師は多方面での活躍が可能な職種ですが、特に訪問看護を選ばれた理由を教えてください。

病院での経験を積んでいた時、入退院を繰り返す患者さまの在宅での生活はどんなものだろうかと考えることが多くなりました。そんな思いの中から退院後の継続看護の必要性を感じ、住み慣れた場所で暮らし続けることのできる在宅療養の手助けができたら、と考え訪問看護を選びました。



01. 介護専攻をされなかった中で「介護士になろう!」と決めた理由を教えてください。

介護施設に入居する祖父に大学時代よく会いに行っていました。同年度に介護士の方が親身になって接して下さって、「その人らしく楽しそうに働く姿」がとても魅力的で、そこから私も介護の仕事に一気に興味を持ち始めました。



01. 実習を受けてくれた中で、清水会グループを志望された背景を教えてください。

職場見学の際、聞きたい質問項目すべてに丁寧に教えてもらったので、安心できる職場と想ったことが一番の理由です。別の施設で実習も受けていて、業務に追われ続けるイメージを持っていましたが、清水会グループに入社して、ご利用者さまとお話しができる時間があって安心しました。



01. どうして相談員というお仕事を選んだのですか？

おばあちゃんの介護が必要になった時に、施設の相談員の方が親身に相談に乗っていただけました。その経験から、困っている人がいる時に力になれるような自分になりたいと思い相談員を選びました。

02. 看護師として働くイメージはある程度ついていてはいますが、実際に働いてみてからのギャップはありましたか？

社会人として初めての地域で新生活に慣れることに最初は苦労しました。看護師としての勤務では、2歳差しか変わらない先輩がマンツーマンで教えて下さって、看護師の方々はもちろんリハビリや看護助手の方も皆優しく声をかけてくれたりするので、想像以上に安心して仕事ことができました。

02. 3児の母として仕事をしていますが、今の勤務状況は教えて下さい。

今は正社員として働いています。以前は他法人でパート勤務をして、子どものことで急に休んでしまう所得が減ってしまう環境でした。清水福祉会は子育てに理解のある法人で、子どもが急に熱を出したりしてもお休みをもらうことが出来ています。

02. 仕事上でグループ内各施設との繋がりを意識するのはどんな時ですか？

法人の往診、病院、居宅事業所、各関係事業所や施設との連携がスムーズにできるので助かっています。状態が悪くなった入院療養し、良くなったなら在宅介護サービスへ繋ぐことで1人のご利用者さまを各所で連携して観察できるので、安心して訪問できます。

02. 先輩たちとの関わりで印象に残ったエピソードがあれば教えてください。

ある程度の人間関係の苦労を覚悟していましたが、皆優しい人ばかりで逆に驚きました。介護が好きなたちに囲まれて、怖い人も一人もいません。役職者だったり先輩だったり誰でも相談できやすいのが、無資格未経験だった私にとっては本当に嬉しかったです。

02. 入社されて3年になりますが、率直な心境をお聞かせください。

教育体制の充実さにびっくりしました。介護養成校出身なので、早く立ち上げられるのかなと思っていましたが、担当の先輩職員が、独り立ちができるまで長く丁寧に寄り添ってくださいますし、夜勤に入るまでの流れも安心できました。私もそんな僕しくて頼りになる先輩になりたいと思っています。

02. 相談員のお仕事をされていてどんな時にやりがいを感じますか？

ご家族様やご利用者様のお困りごとを聞いて、どうすれば負担を軽減できるのかとどうしてか常に考えたりして、お困りごとを聞いて、実際にサービスにつながる「あなたに相談して良かった」と感謝の言葉をいただけた時とてもやりがいを感じます。



01. 社会人1年目はどんな印象でしたか？

介助方法は介護スタッフに、リハビリの内容や考え方は機能訓練士に教わり、覚えることが多く大変でした。まだまだ知識も技術も足りませんが、それでも「あなたが担当で良かった」と言ってもらえた時は頑張ってきた良かったと実感します。



01. 進学のきっかけは何でしたか？

デイサービスで介護職を経験し、認知症を患ったご利用者さまや身体を不自由に感じることが多く大変でした。「何か力になりたい」と思ったのがきっかけです。作業療法士はその人らしい生活ができるように支援・援助を行う仕事だと知り進学に至りました。



01. 現在、どのような仕事をしていますか？

回復期病棟および外来患者さまを対象にリハビリを行っています。脳血管疾患の患者さま対象の失語症、高次脳機能障害、嚥下障害、構音障害に対する治療が中心です。看護師との何気ない会話から治療のヒントをつかむことができるので、病棟での時間も大切にしています。



01. 病院で従事しようと、看護助手を志望されたきっかけを教えてください。

祖父母や高齢者の方と接することが好きで、喜んでもらえて貢献できる仕事に就きたいと学生の時に気づいたことがきっかけです。個人的にですが、病院は忙しいと思うので、看護師としての何気ない会話から治療のヒントをつかむことができるので、病棟での時間も大切にしています。



01. 社会福祉学科への進学のきっかけは？

高校生のときに社会福祉士を目指す先輩と出会ったことがきっかけです。MSWは病院で医療行為を行わない唯一の専門職で、患者さまと同じ目線に立つてこれからの生活を考える仕事なんだと教えてくれました。



01. 高校を卒業して就職されました。今後の目標を教えてください。

高校卒業後、無資格から始め、4年目には介護福祉士の資格を取得し、今はリーダーを任されるまでになりました。次は副主任になること、また、知識や視点の幅を広げるためにケアマネジャーの資格取得を目指しています。

02. 短時間機能訓練強化型施設に関心を抱いた理由は何でしたか？

リハビリや体操に対する意欲の高い方が多いので、そのような方々と一緒にリハビリを頑張りたいと思って入職前の見学で雰囲気の良い職場だと感じたからです。実際に見学した時の印象はとても大事ですね。

02. 介護老人保健施設おひさま園の一番の魅力は何ですか？

おひさま園は大阪府下の老健の中でもリハビリスタッフの数が特に充実しています。スタッフが互いに切磋琢磨しながらスキルを磨き、1人のご利用者さまと長く関わる中で自分の力を発揮できる環境が一番の魅力を感じます。

02. 学生へのアピールポイントを教えてください。

STのリハビリは机上課題や会話訓練など、「お勉強会」のイメージがありますが、実際はそうではありません。月2回実施される手技勉強会を通じ、PT・OTと共にSTも患者さまの身体をみることもできる、というのは他の施設にはない当院の強みだと思います。

02. 苦労したことや好きなところについて教えてください。

多くの方にも当てはまると思いますが、最初は覚えることが多いので業務の流れや知識を身につけることに苦労しました。好きなところは、患者さまに顔と名前を覚えてもらってあたたかい声かけをしてもらったり、「ありがとう」と笑顔で言われると、嬉しい気持ちでいっぱいになることです。

02. 「地域貢献」という、清水会グループの理念をどのように意識しながら仕事を進めていますか？

患者さまが退院した際に、MSWとしての支援を終了させず、患者さまやご家族がいつまでも相談に来られる関係作りを心がけています。入院中に地域生活を見据えた支援を実施し、退院後までフォローしていくことで地域の貢献に繋がればと思っています。

02. 結婚をされて、2児の父として働いていらっしゃると思いますが、仕事をするとどうか心境の変化はありましたか？

育児、家事をしながらの仕事は簡単ではありませんが、家庭では父として、職場ではリーダーとして、とても責任感が増したように思います。子どもの存在に癒されながらも頑張らなければいけないと、日々励まされ、良い緊張感ももっています。